



かがが

2026(令和8年)

7

No.1297

全力の先にある最高の笑顔 春日野中学校体育祭

(関連記事 13ページ)



Contents

P02 (仮称)地域共生交流施設と周辺エリア
P04 地域共生社会の実現を目指して
P06 重層的支援体制整備事業
P07 市からのお知らせ
P13 トピックス

P15 情報ひろば
P23 ぶっくばる〜ん
P24 手話を覚えてみよう、自治会通信
P25 あそぼ〜児童センター
P26 お誕生日おめでとう、相談窓口

P27 緊急医療情報、市の人口
P28 春日新50年プラン

折込 エイ・メッセ
同和問題啓発リーフレット
市商工会スマイル商品券



春日新50年プラン 関連事業

(仮称)地域共生交流施設と周辺エリア 令和8年度後半から工事が始まります

市中央部エリア(ふれあい文化センター、総合スポーツセンターがある大谷地区周辺)に福祉施設などを移転集約するため、新たな複合施設
〔仮称〕地域共生交流施設の整備などを進めています。

詳細な設計などを行う実施設計が完了し、令和8年度後半には、いよいよ工事が始まります。

※裏表紙(28ページ)にも整備イメージパースを掲載しています。

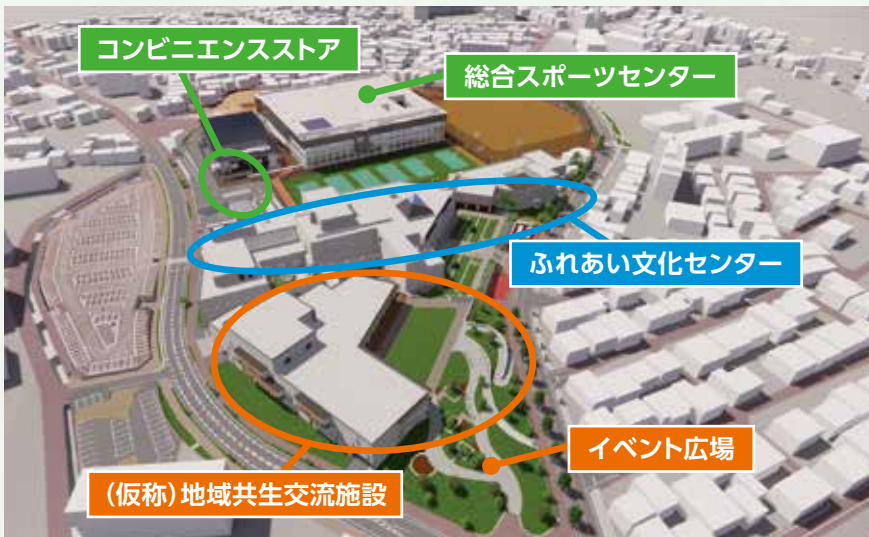
移転集約する施設

- ▽社会福祉センター(市社会福祉協議会)
- ▽老人福祉センターナギの木苑
- ▽男女共同参画センターじよなさん
- ▽西出張所
- ▽いきいきルーム(健康運動トレーニング、介護予防教室)
- ▽コミュニティバスセンター

ねらい

- ▽福祉施設の集約やエリア内のさまざまな改修により、地域共生社会の実現、市民活動と交流の活性化、エリアの魅力向上を目指します。
- ▽コミュニティバスなどでアクセスしやすい市中央部に施設を移転集約し、利便性を向上します。
- ▽老朽化した施設の移転集約により、建て替えや改修の費用に国の補助金などを活用でき、市の費用負担を減らせます。
- ▽施設の集約で維持管理費などを減らすとともに、エネルギー消費を抑制し、脱炭素化も推進します。

● (仮称)地域共生交流施設と周辺エリアの整備イメージ



▲コンビニ(スポーツセンター出入口付近)



▲イベント広場(同施設の隣接地)



▲コミュニティバスセンター(同施設1階)



▲同施設の外観(東側)

事業費の概要

近年の物価上昇などで、(仮称)地域共生交流施設と周辺エリアの整備費用が上昇しています。

総事業費(令和4～10年度)

約92億円(うち同施設の整備は67億円)

※国の補助金、市基金(市の預貯金)、市債(市のローン)などを財源とします。

整備スケジュール(予定)

供用開始時期

設計段階では、令和10年度末までに各機能を順次オープンする予定としています。

令和8年度の工事の予定

同施設、イベント広場を整備する場所、コンビニエンスストアを整備する総合スポーツセンター出入口付近の造成工事を行います。

工事期間中の既存施設の利用

工事期間中も、ふれあい文化センター(市民図書館を除く)や総合スポーツセンターは引き続き利用可能ですが、今後工事が進むと駐車場出入口の変更や一時的な施設の休館などが発生します。

詳細な工事の工程、駐車場出入口の変更や一時的な休館情報などは、工事業者決定後に市のウェブサイトなどを通じて随時お知らせします。

● 整備スケジュール予定

	令和8年度	令和9年度	令和10年度
地域共生交流施設エリア	造成工事など	建物工事など	外構工事など 令和10年度中供用開始
文化施設エリア		← 市民図書館休館 → ・市民図書館改修工事 ・カフェ改修工事 ・渡り廊下工事 など	10月ごろ供用開始
コンビニ・スポーツ施設エリア	造成工事など	・総合スポーツセンタースロープ付替工事 ・コンビニ敷地造成工事 など	コンビニ店舗工事 夏ごろコンビニオープン
大谷小エリア	新クラブ舎新築など 駐車場整備など プール・動物小屋などの解体	新駐車場供用開始	

※整備スケジュールは変更になることがあります。

(仮称)地域共生交流施設と周辺エリア 詳細な整備内容を公開しています。

情報の公開場所など

- ◆ 市ウェブサイト(☎1011829)
- ◆ 情報公開コーナー(市役所1階)
- ◆ 経営企画課窓口(市役所5階)



▲市ウェブサイト

市民図書館の休館

今回の工事に伴い、
令和9年度から令和10年度
にかけて、一時休館します。

※一部サービスなどは継続する予定です。

詳しい時期などは、
改めてお知らせします。

問い合わせ先 経営企画課企画担当 ☎(584) 1133 📠(584) 1145



みんなで支え合う誰にも優しいまち かが ～ 地域共生社会の実現を目指して～

地域で暮らす人々が、お互いに支え合いながら、年齢や障がいの有無に関係なく、住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域社会をみんなで築いていくため、「春日市地域しあわせプラン2026(第5次春日市地域福祉計画・地域福祉活動計画、第2期成年後見制度利用促進基本計画)」を策定しました。

問い合わせ先

▶地域しあわせプランについて

福祉支援課地域福祉担当 ☎(981) 0118 📠(584) 1142 📠1008671

▶市社会福祉協議会の活動や寄付について

市社会福祉協議会 ☎(581) 7225 📠(581) 7258

地域しあわせプラン

基本目標

1
顔の見える支え合いの
仕組みづくり

2
誰もが必要な相談・支援が
受けられる体制づくり

3
健やかにいきいきと
暮らせる地域づくり

4
安全・安心・快適に
暮らせる地域づくり

基本施策

1 地域福祉の意識づくりと心のバリアフリーの促進

2 地域における交流・ふれあいの促進

3 地域における支え合いとボランティア活動の促進

1 きめ細かな情報提供・相談支援体制づくり

2 隙間のない継続的支援体制の確立

3 権利擁護の充実

1 地域における健康づくり・介護予防の促進

2 生きがい活動の促進

3 孤立状態にある人への支援

1 緊急時・災害時の助け合いの仕組みづくり

2 地域における見守り・防犯活動の促進

3 ユニバーサルデザインのまちづくりと生活環境の保全

市と市社会福祉協議会が連携し、市町村が策定する地域福祉計画と、地域福祉の推進を目的とした実践的な活動・行動計画である地域福祉活動計画を一体的に策定しました。

地域の支え合いや助け合いを進めるため、市民・地域・関係団体・行政などがそれぞれ役割を持ち、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指す指針となるものです。

策定に当たり、市民や福祉団体へのアンケート、各地区自治会へのヒアリングを実施しました。

詳しくは市ウェブサイトを確認できます。

計画期間

令和8年4月～同13年3月



▲市ウェブサイト



各地区自治会



市内35の自治会は、イベントや見守り活動を通して、人と人とのつながりを支え、地域福祉の推進において大切な役割を担っています。

地域のつながりが深まることで、日頃のちょっとした変化や困り事に気付きやすくなり、見守りや助け合いにつながります。

自治会をはじめ、地域住民一人一人の行動や協力が、安心して暮らせる地域づくりの力になっています。ぜひ、住んでいる地区の自治会に足を運んでください。



▲子育てサロン



▲ふれあい・いきいきサロン



▲グリーン作戦



社会福祉協議会



社会福祉の推進を図るため組織された「民間の福祉団体」です。民間としての自主性と、住民や福祉関係者の協力・支援による公共性を併せ持っています。

地域が抱えている問題や課題を「他人ごと」ではなく「自分ごと」として捉え、さまざまな関係機関と連携をとりながら、みんなで考え、話し合い、協力して解決するために活動しています。



▲民生委員と街頭啓発



▲コミュニティカフェに参加



▲赤い羽根共同募金啓発活動



寄付のご協力をお願いします



市社会福祉協議会
事務局長 いわした ようこ 岩下 陽子さん します。

誰もが安心して暮らせる地域づくりを基本に、支援を必要とする人が孤立しない仕組みの構築や、相談体制の充実、居場所の整備などの取り組みを進めています。

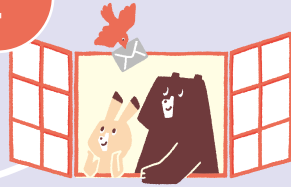
社会福祉協議会の活動は、福祉会員の会費や皆様からの寄付によって支えられています。地域福祉の推進のため、ご協力をお願いします。



▲市社会福祉協議会への寄付について

一人で悩まず
まず相談を

つながる窓口



ひろがる支援

重層的支援体制整備事業を始めます

重層的支援体制とは、介護、子育て、生活困窮など、複合的な困り事を抱える人を支援する仕組みです。困り事に合わせて、専門分野の相談窓口がつながり、支援を広げていきます。



▲重層的支援体制
(市ウェブサイト)

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当 ☎(981) 0118 📠(584) 1142 📠1017631

こんな悩みはありませんか

育児

介護

生活



- 高齢の親と中高年の子が生活に困っている(8050問題※)
※80代の親が50代の無職やひきこもりの子どもの生活を支える、高齢化に伴う社会的・経済的孤立問題
- 子育てしながらの親の介護が大変(ダブルケア)
- 子どもが家事や幼い弟妹の世話をしている(ヤングケアラー)
- 片付けが苦手で、庭や玄関先まで物があふれている
- 職場の人とうまくいかず、仕事が長続きしないが、何が原因か分からない
- 料理や掃除などの家事や、趣味の散歩など、これまでやってきたことに急に意欲が無くなってきた

相談の流れ

1

悩みに近い窓口へ行きます。
※どの窓口で相談しても、他の窓口とつながり、必要な支援が受けられます。



2

相談員が悩みを聞きます。
※他の窓口と連携して支援するため、情報提供について本人の同意が必要です。



3

専門分野の窓口が連携して適切な支援プランを作成し、サポートします。



4

状況が変わっても、支援プランを見直しながら、必要な支援が継続されます。



ワンチーム



困り事が重なって『どうしたらいいか分からない』
そんな時は1人で悩まず、相談してください

年齢や分野を問わず住民の皆さんの困り事に対応します。
問題を一つずつ整理し、解決の道筋を見つけていけるよう一緒に考えます。
複数の困り事を抱えていても、チームで対応します。

相談窓口が分からないとき

相談先: 市社会福祉協議会 かすが連携推進員(福祉相談つながる窓口)

午前8時30分～午後5時(月～金曜日(祝日、年末年始を除く)) ☎(581) 7225 📠(581) 7258



市政



国民健康保険資格確認書などの更新 限度額適用認定証の申請

申請・問い合わせ先

▷ 国民健康保険について 国保医療課国保担当

☎(584)1121 ☎(584)1141

▷ マイナ保険証について マイナンバー総合フリーダイヤル

☎0120(95)0178(自動音声案内⑤)

▶月～金曜日：午前9時30分～午後8時

▶土・日曜日、祝日：午前9時30分～午後5時30分

○資格確認書などの更新

現在使用している国民健康保険(以下、国保)資格確認書(桃色)および資格情報のお知らせの有効期限は、7月31日です。

マイナ保険証(保険証の利用登録を行ったマイナンバーカード)の保有状況に応じて、次の書類を7月中旬に送付します。

送付内容

▷ マイナ保険証を持っている人

「資格情報のお知らせ」を普通郵便で送付

※マイナ保険証が利用できない医療機関の受診や、読み取りができない場合などは、①マイナ保険証、②マイナポータルの資格情報画面または「資格情報のお知らせ」の2点を提示すると受診できます。

▷ マイナ保険証を持っていない人

「資格確認書」を特定記録郵便で送付

有効期限 令和9年7月31日(1年間)

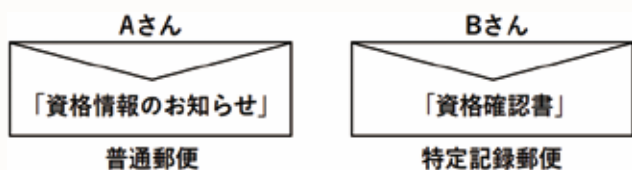
注意事項

▷ 住民登録地以外へ郵便物の転送手続きをしていますが、資格確認書などは転送されません。住民登録地以外に居住している人は、すぐに住民票を異動してください。

▷ 国保税の滞納がある場合、医療機関での支払いが10割負担となる特別療養の対象となる場合があります。

▷ 「資格情報のお知らせ」と「資格確認書」は、世帯主あてに別々の封筒で送ります。

(例) マイナ保険証を「登録済のAさん」と「未登録のBさん」の2人世帯の場合



○限度額適用認定証

入院などにより、窓口での支払いが高額になる場合に、自己負担額を所得に応じた限度額にするために医療機関に提出する書類です。

これまでは、事前に市役所で手続きをし、限度額適用認定証を医療機関に提出する必要がありましたが、顔認証付カードリーダー設置医療機関では、限度額適用認定証の提示は原則不要です。設置医療機関は厚生労働省ウェブサイトを見てください。



▲ マイナ保険証
付対応医療機関
(厚生労働省ウ
ェブサイト)

発行手続きが必要な場合

▷ 世帯主と国保被保険者の全員が市民税非課税の世帯であって、直近12カ月の入院日数が90日を超える人が、入院時の食事療養費などの減額を受けるとき(低所得Iの区分を除く)

▷ 顔認証付カードリーダーを設置していない医療機関で限度額の適用を受けるとき

申請開始日 7月10日(金)

※申請開始日は、窓口が大変混雑します。急がない人は、7月13日(月)以降に申請してください。

※8月1日(土)から有効の限度額適用認定証は、8月31日(月)まで申請できます。

必要なもの

▷ 届け出る人の本人確認書類(マイナンバーカードや運転免許証などの官公署が発行した証明書など)

▷ 世帯主と対象者のマイナンバーが分かるもの

▷ 委任状(世帯主以外の人が申請する場合)

※70～74歳の自己負担割合が2割で市民税が課税の人と、自己負担割合が3割で市民税課税所得が690万円以上の人は、申請は不要です。

※国保税の滞納がある場合、限度額の適用が受けられない場合があります。



福祉 7月中旬に送付します

後期高齢者医療「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」

問い合わせ先 国保医療課医療担当
 ☎(981)0114 📠(584)1141 🆔 1015992

これまで、後期高齢者医療の被保険者全員に資格確認書を送付していましたが、令和8年8月以降はマイナンバーカードの保険証利用(以下、マイナ保険証)を基本とし、下のフローチャートのとおり運用が見直されます。

有効期限 令和9年7月31日まで(1年間)
 ※原則、住所地へ送付します。受取人などを変更する場合は、あらかじめ送付先変更届を提出してください。

○資格確認書

自己負担限度額の適用区分や長期入院該当日、特定疾病区分(以下、適用区分など)が併記された資格確認書を医療機関に提示することで、医療機関での支払い額が限度額までとなります。

現在、併記された資格確認書を持っている人で、8月からも引き続き送付対象となる場合は、併記された資格確認書を交付します。

※新たに適用区分などの併記を希望する人は、申請が必要です。詳しくは問い合わせてください。

○マイナ保険証(🆔1011805)

医療機関などで、マイナンバーカードを保険証として利用できます。

利用するには、医療機関などのカードリーダーやマイナポータルなどで「利用登録」が必要です。

※一部の医療機関などでは、資格情報のお知らせの提示が必要なことがあります。

利用するメリット

▷より適切な医療が可能

本人が同意すれば、初めての医療機関でも、特定健診情報や今までに使った薬剤情報を医師などと共有でき、より適切な医療が受けられます。

※薬剤情報は、令和3年9月に診療したもののから情報を閲覧できます。

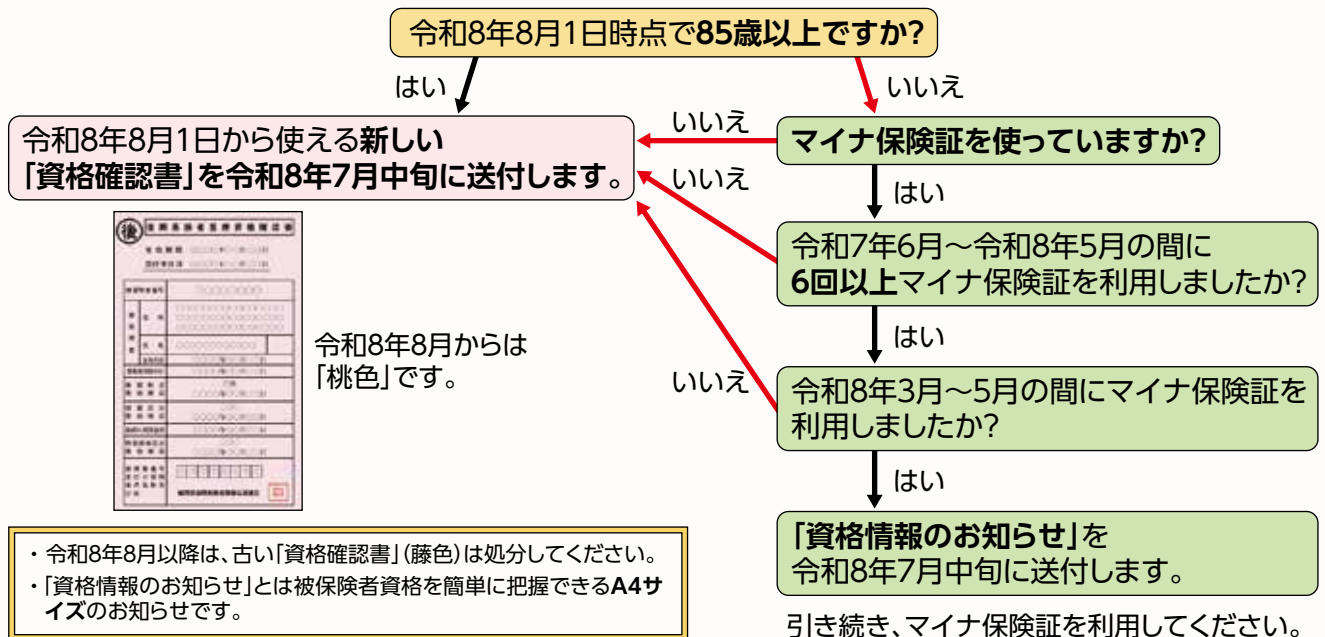
▷手続きなしで限度額を超える一時的な支払いが不要
 高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されます。

※自治体独自の医療費助成などは、医療証などの提示が必要です。

▷救急搬送中の応急処置や搬送先の選定などに活用
 令和7年10月から、救急搬送中におけるより適切な処置、円滑な搬送先の選定、搬送先での手続きなどに活用されています。

▷確定申告で医療費控除が簡単に申請できる
 マイナポータルからe-Taxに連携すると、確定申告時の医療費控除の申請が簡単になります。

後期高齢者医療 資格確認書交付確認フローチャート



年金

国民年金保険料



免除・納付猶予制度があります

申請・問い合わせ先

▷南福岡年金事務所 (〒815-8558福岡市南区塩原3-1-27)

☎(552)6112(自動音声案内②→②を押す)

☎(541)7649

▷市民課年金担当

☎(981)0112 ☎(584)1141 ID 1009868

経済的な理由で国民年金保険料の納付が難しいとき、申請すると保険料の免除または納付猶予が受けられる場合があります。

免除などの承認を受けた期間は、将来の老齢基礎年金の受給額が減ります。

ただし、減額となった期間は承認月から10年以内であれば保険料を納付(追納)できます。追納することで将来の年金受給額を確保できます。

申請後の審査結果は、日本年金機構からはがきで通知されます。

免除・猶予の内容など 別表参照

令和8年度免除の受付開始日 7月1日(水)

※令和8年6月以前の未納期間は、申請日の2年1カ月前までさかのぼって申請できます。申請は随時受け付けています。

申請方法

▷電子申請(マイナポータル)

▷郵送申請

日本年金機構ウェブサイトまたは年金事務所から申請書を入力し、記入して年金事務所へ送付する

▷窓口申請

年金事務所または市役所窓口にて本人確認書類を持参して申請する

※本人確認書類とは、マイナンバーカードなど官公署が発行した顔写真付きのものです。顔写真付きの本人確認書類がない場合は、健康保険資格確認書または基礎年金番号通知書(年金手帳)など2点が必要です。

※令和7年1月以降に離職がある場合は、雇用保険被保険者離職票などが必要です。雇用保険適用除外の場合は、問い合わせてください。

※代理人の場合、委任状(様式は任意、同居親族でも必要)および代理人の本人確認書類が必要です。



▲日本年金機構ウェブサイト

別表

免除・猶予区分	令和8年度免除後の保険料額(定額17,920円)	将来の年金受給額に反映する率	所得審査基準	
			所得基準(免除・猶予申請年度の前年所得)	審査対象者
全額免除	0円	全額納付した場合の2分の1	(扶養親族等の数+1)×35万円+32万円	本人 配偶者 世帯主
4分の3免除	4,480円	全額納付した場合の8分の5	88万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等	
半額免除	8,960円	全額納付した場合の8分の6	128万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等	
4分の1免除	13,440円	全額納付した場合の8分の7	168万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等	
納付猶予(50歳未満が対象)	0円	年金額に反映されない	全額免除と同じ基準	本人 配偶者

※4分の3・半額・4分の1免除では、免除後の保険料を納めなければ未納と同じ扱いになります。

※扶養親族がいる場合は、一部免除の所得審査の基準額が変わります。

※地方税法に定める障害者、寡婦またはひとり親の場合、所得審査の基準額が変わります。

福祉



9月下旬に送付します

重度障害者医療受給資格の更新

申請・問い合わせ先 国保医療課医療担当

☎(981)0114 📠(584)1141 ID 1008808

重度障害者医療証を持っている人のうち、市が受給資格を審査し、認定基準を満たした人に、新しい医療証を9月下旬に送付します。

ただし、受給者本人、配偶者および扶養義務者の所得が確認できない場合や、受給者本人が市外に住んでいる場合などは、書類の提出が必要です。

7月中に必要な書類の案内を送付しますので、案内に記

載の期限までに提出してください。

書類を提出しない場合は、10月1日で受給資格を喪失します。

また、所得制限を超えているなどの理由で認定基準を満たさない場合は、その旨を通知します。

※手元にある医療証の有効期間終了日までに医療証または通知が届かない場合は、問い合わせてください。

※重度障害者医療証の新規申請は、随時受け付けています。

福祉



7月中旬に送付します

令和8年度介護保険料納入通知書兼特別徴収決定通知書

問い合わせ先 高齢課介護保険担当

☎(584)1122 📠(584)3090

送付の対象は、介護保険料を特別徴収(年金から差し引き)で納める人です。

なお、8月または10月から特別徴収が始まる人は、開始月の前月までは6月に送付した納付書での納付(または口座振替)が必要です。

○特別徴収の仕組み

年金からの特別徴収は、4月、6月、8月の「仮徴収」と、10月、12月、2月の「本徴収」の年6回に分けて行われます。

○令和8年度の特例

令和7年度の税制改正で給与所得控除が見直されたことにより、令和8年度の介護保険料の算定で特別な調整(特例措置)が行われます。対象の人は、令和8年度は住民税が非課税でも、介護保険料の算定では課税とみなす場合があります。

対象 次の全てに該当する人

▷令和8年1月1日および同年4月1日時点で、春日市に住民登録がある

▷令和7年中の給与収入が55万1,000円以上190万円未満である

福祉



7月中旬に送付します

令和8年度後期高齢者医療保険料額決定通知書

問い合わせ先

▷保険料額について 国保医療課医療担当

☎(981)0114 📠(584)1141 ID 1008811

▷子ども・子育て支援金について こども家庭庁コールセンター(月～土曜日(祝日を除く)の午前9時～午後6時)

☎0120(303)272(フリーダイヤル)

保険料は、令和7年中の所得金額と世帯の状況を基に県内どの地域でも同じ基準で所得割額が算定され、場合により均等割額が軽減されます。

保険料の改定が行われていますので、詳しくは通知書と同封のチラシを見てください。

納付方法 原則として特別徴収(年金から差し引き)

※年金額などにより、普通徴収(納付書払いまたは口座振替)に変わることがあります。必ず決定通知書を確認してください。

○子ども・子育て支援金制度の開始

法改正により、これまでの医療保険料分に加え、今年度から子ども・子育て支援金分が加算されます。詳しくは、同封のチラシを見てください。

制度内容などで不明なことは、こども家庭庁コールセンターに問い合わせてください。



▲こども家庭庁ウェブサイト

市政



閲覧できます

都市計画の変更案

提出・問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1135 📠(584)1143 📄 1014962

変更を予定している都市計画の原案を閲覧し、意見書を提出することができます。

詳しくは、窓口で確認するか市ウェブサイトをご覧ください。

閲覧可能な変更案 用途地域、高度地区、準防火地域、西鉄春日原駅周辺地区地区計画

閲覧期間 7月3日(金)～17日(金)

閲覧場所 窓口および市ウェブサイト

市政



今年度は中止します

出前トーク「市長と語る」

問い合わせ先 経営企画課企画担当

☎(584)1133 📠(584)1145 📄 1006782

市長や市の幹部職員が各地区公民館を訪問し、市民の皆さんと意見交換をする出前トーク「市長と語る」は、今年度の全日程の開催を中止します。

地域の困り事などは、市の各担当課や各地区自治会へ相談してください。

なお、今後も引き続き地域との協働によるまちづくりを推進していきますので、協力をお願いします。

安全・安心



費用の一部を補助します

ブロック塀などの撤去

申請・問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1135 📠(584)1143 📄 1001328

地震によるブロック塀などの倒壊による被害防止や、避難経路の確保を目的に、道路沿いのブロック塀などを撤去する場合、費用の一部を補助します。

補助には条件や注意事項があります。詳しくは市ウェブサイトを見るか、問い合わせしてください。

対象工事 道路に面していて、地震により倒壊する危険性があると判定されたブロック塀などを全部または一部撤去する工事

※ブロック塀などとは、補強コンクリートブロック造または組積造(れんが造、石造、コンクリートブロック造など)の塀をいいます。

補助金額 撤去に要する費用の3分の2または上限16万円

※予算の範囲内で、申込先着順で受け付けます。

申請期限 11月13日(金)



▲市ウェブサイト

安全・安心



費用の一部を補助します

木造住宅の補強や取り壊し

申請・問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1135 📠(584)1143 📄 1001327

震災に強いまちづくりの推進や脱炭素社会の実現を目的に、住宅の性能向上改修、建て替えや空き家の解体などに伴う住宅の除却費の一部を助成します。

なお、性能向上改修では、原則として耐震改修と併せて省エネルギー改修を行う必要があります。

補助には条件や注意事項があります。詳しくは市ウェブサイトを見るか、問い合わせしてください。

対象住宅 昭和56年5月31日以前に市内で建築または工事着工された木造建築物

補助金額 性能向上改修費の25%(上限45万円)

▷耐震改修分30万円、省エネ改修分15万円を上限とします。

▷住み替えなどに伴う建築物の除却の場合、解体・撤去に要する費用またはその住宅の耐震改修に要する費用のいずれか低い方の23%(上限20~30万円)です。

※予算の範囲内で、申込先着順で受け付けます。

申請期限 11月13日(金)



▲市ウェブサイト



募集

募集します



国民健康保険運営協議会委員

応募・問い合わせ先 国保医療課国保担当(〒816-8501春日市役所)

☎(584)1121 📠(584)1141 ID 1017371

国民健康保険(以下、国保)事業の運営に関する事項を審議する国保運営協議会の委員(被保険者を代表する委員)を募集します。

委員は、年2、3回の会議に出席し、国保事業の運営に関する助言を行います。

対象 市内に居住する18歳以上の春日市国保被保険者(市国保の加入者)で国保事業の運営に関心がある人

※任期期間中に後期高齢者医療制度に加入する人、他の附属機関の委員になっている人は除きます。

任期 9月1日～令和10年7月31日

報酬 会議出席1回当たり6,500円(別途、旅費として1,000円程度支給)

募集人員 2人以内

選考方法 書類審査、面接

応募方法 7月17日(金)(必着)までに郵便か窓口で申込書を提出する

※申込書は、窓口か市ウェブサイトで入手できます。



▲市ウェブサイト

環境・生活

守りましょう



犬の散歩マナー

問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎(584)1111(代) 📠(584)1147 ID 1001271

散歩は、飼い犬のストレス軽減のための大切な習慣の一つです。しかし、マナーを守らないと、周囲の人に迷惑を掛けることになります。誰もが気持ちよく生活できるよう、散歩マナーを守りましょう。

▷首輪やリードを着ける

首輪やリードは犬をコントロールするために必要です。事故から守るために散歩時は伸びないタイプのものを利用し、できるだけ短く持ちましょう。

▷ふん尿は適切に処理する

ふん尿は自宅で済ませることを習慣付けましょう。散歩中に排泄したふんは必ず持ち帰り、尿はペットシートなどで拭きとった後、水などで洗い流しましょう。

▷夏場は散歩の時間帯に注意する

アスファルトが熱された夏場の日中の散歩は、犬にとって過酷なものとなります。散歩をする時は、日差しが強い時間帯を避けましょう。

募集

テーマは「サイコー!」



第35回春日市弥生の里児童画大賞展作品募集

応募・問い合わせ先 文化スポーツ課文化担当(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター旧館)

☎(575)4121 📠(593)7380 ID 1001756

日常生活で見つけた、喜び、達成感、好きなものなど、心が動いた瞬間を自由に表現してください。

対象 県内に居住する小学生

応募期間 7月7日(火)～9月11日(金)(必着)

規格 四つ切画用紙(38cm×54cm)に限る(画材自由)

※応募方法など、詳しくは市ウェブサイトを見てください。

○表彰など

▷授賞式

入賞者には賞状と副賞を贈呈します。

期日 12月5日(土)

場所 同センター旧館サンホール

▷作品展示

入選・入賞作品約280点を展示します。

期日 12月4日(金)～13日(日)

場所 同センター新館ギャラリー



▲市ウェブサイト



▲第34回弥生の里大賞
「せんこう花火をしているわたし」
ながはまこはる
長崎心遥さん
(古賀市立花鶴小学校5年(当時))

博多どんたく港まつりに出場

「惣利平成龍保存会」龍おどり



▲太鼓を鳴らし街中を堂々と巡行

5月4日、福岡市で開催された第65回「博多どんたく港まつり」のパレードに惣利平成龍保存会が出場しました。

同会は、白水池に龍が住んでいたという伝説にちなみ、「龍おどり」を伝統文化として残し、地域住民の連携と地域発展のために活動しています。

出場は今年で10回目。当日は、手作りの赤い龍と白い龍を見事に操り、観客を魅了しました。

熱中症ゼロを目指す

熱中症対策会議を開催



▲啓発や支援について意見交換

4月21日、いきいきプラザで熱中症対策会議を開催しました。この会議は、市、消防本部、連携協定を締結している企業で構成。熱中症対策の推進や情報交換を目的としたものです。

会議では、市民一人一人が熱中症の正しい知識を身に付け、予防のための行動を実践するための啓発や支援などを、関係機関が連携して積極的に行っていくことを確認しました。

★表紙関連

快晴の下、仲間と最高の思い出を

市内全中学校で体育祭開催



▲気持ちを一つにして臨む大縄跳び

5月16日、市内全中学校で体育祭が行われました。春日野中学校では、「BREAK OUT」をスローガンに掲げ、史上最強の自分たちを目指して綱引きやクラス対抗リレー、大縄跳びなどの競技に汗を流しました。

プログラム最後のブロック演技では、赤、青、黄色の各ブロックが練習の成果を出し切り、観覧者を魅了しました。

まちがきれいになれば心も洗われる

春のクリーン作戦



▲徳府児童遊園を清掃する中学生(春日公園地区)

5月10日、春日市自治会連合会主催の「春のクリーン作戦」が市内で一斉に行われました。

この取り組みは、地域の公園や道路などを快適に利用できるようきれいにするとともに、「ポイ捨て防止」などのマナーアップを図るもので、毎年、春と秋に開催されています。

当日は、中学生も数多く参加し、早朝から大人と一緒に気持ちの良い汗を流していました。

ともだち100人つくろう大作戦

新入生歓迎会を開催



▲春日市おもしろOXクイズ

5月23日、春日南小学校でくすのき青葉会(おやじの会)による新入生歓迎会が開催されました。新入生など28人が参加し、春日市にまつわるクイズや鬼ごっこなど4つのレクリエーションで楽しく交流しました。

終了後は、野菜たっぷりのスープ「おやじる」が振る舞われ、子どもたちは心もお腹も満たされたようでした。

8年間の思い出をありがとう

新幹線運行終了記念イベント



▲運行を終了した新幹線と記念撮影

5月18日、JR西日本博多総合車両所で特別ラッピング500系新幹線の運行終了記念イベントが行われました。

約8年間、多くの人に親しまれながら走り抜けた同新幹線。会場では、撮影会や感謝の寄せ書きコーナーが設けられました。記念グッズ販売やパネル展示も行われ、参加者はこれまでの運行の歴史を振り返る特別な時間を過ごしました。

訓練で培った消防技術を披露

第51回春日市消防操法大会



▲真剣な眼差しでホースを構える団員

5月30日、春日野中学校で市消防操法大会が開催されました。これは市民の生命や財産を守るため、消防団が消防技術の向上や士気高揚を目的として行っているものです。

団員は日頃の訓練の成果を存分に発揮。その結果、小型ポンプの部で本部分団が優勝、北分団が準優勝しました。優勝した本部分団は7月4日に行われる筑紫地区消防操法大会に出場します。

日頃の研究活動を紹介

九州大学筑紫キャンパスオープンキャンパス



▲自作のロケットを飛ばす参加者

5月23日、九州大学筑紫キャンパスでオープンキャンパスが開催されました。研究室や研究施設の一般公開、研究の実演、体験など50のブースで、日頃の研究活動を参加者に分かりやすく紹介。

エタノールロケットのブースでは、缶内で気化したエタノールに点火し、参加者が自作した紙コップのロケットを飛ばす実験を実施。紙コップが遠くまで飛ばたびに大きな歓声が上がりました。

イベント

白水大池公園
星の館
開館情報




季節の星座や天文現象の観望会やイベントを行っています。

ボランティア(高校生以上)も随時募集しています。

○観望会(無料・申込不要)

日時 毎週金～日曜日
午後7時～9時30分

※詳しくは星の館ウェブサイトを見てください。

○イベント「太陽スライム工作」

太陽の光で変化する不思議なスライムを作ります。

日時 7月12日(日)、26日(日)

午後3時～4時

参加費 150円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者が同伴してください。

申込方法 開催日前日までに同館

ウェブサイトから申し込むか、電話、ファクス、Eメールのいずれ

かで氏名、年齢、電話番号、希望

日、付き添いの有無を伝える

申込・問い合わせ先 同館(金～日曜

日の午後2時～9時30分)

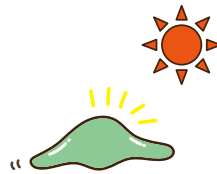
※7月1日(水)～10月15日(木)は午後9時

30分まで開館します。

☎(983)7755

F(983)7756

✉info@hoshinoyakata.com



弥生の里アートワークショップ

参加者募集
弥生の里児童画大賞展の関連事業として、アートワークショップ(チョークアート体験)を開催します。

対象 市に居住する小学生

期日 8月2日(日)

時間

▽小学1～3年生

午前10時～正午

▽小学4～6年生

午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター新館実習

室B

参加費 200円

定員 各20人(申込先着順)

申込方法 7月24日(金)までに市ウェブ

サイトから申し込む

申込・問い合わせ先 文化スポーツ課

文化担当

☎(575)4121

F(593)7380

☎1012552

7月は同和問題啓発強調月間
講演会と特別展を開催します

同和問題の解消に向けて、考えるきっかけとしましょう。

○講演会

日時 7月18日(土)

午後1時30分～3時(開場:午後

0時30分)

場所 クローバープラザアリーナ棟

大ホール(原町3-1-1)

講演 「全国部落調査」裁判判決の意

義と部落差別解消推進法施行10年

～激変する情報環境とIT革命の

進化をふまえて～

講師 北口末広さん(近畿大学人権

問題研究所特任主任教授)

○第61回特別展

「人権の現在地～社会を読み解く7

つの視点～」

期日 7月18日(土)～10月25日(日)

時間 午前9時～午後5時

場所 クローバープラザ7階特別展

示室

入場料

▽中学生以下または65歳以上 無料

▽高校生、大学生 100円

▽大人 200円

問い合わせ先 (公財)福岡県人権啓発

情報センター



☎(584)1271

F(584)1273



音楽の玉手箱
バリアフリーコンサート

音楽の玉手箱登録音楽家によるステージです。息の合ったピアノ連弾の演奏を楽しんでください。

日時 7月30日(木)

午後2時～2時30分

場所 ふれあい文化センター新館ギャ

ラリー

出演者 Hamiyumi

問い合わせ先 文化スポーツ課文化担

当

☎(575)4121

F(593)7380

☎1009887



▲吉野由美



▲大庭晴美

無料
申込不要

春日公園の昆虫を見つけよう
親子昆虫観察会

無料

専門家と一緒に昆虫を採集し、観察しませんか。

対象 市に居住する小学生～高校生とその保護者

日時 7月25日(土)

午前9時30分～11時30分

※少雨決行です。天候により室内講座に変更になる場合があります。

場所 県営春日公園(原町3-1-1-4)

定員 15組30人程度(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、虫かご、虫取り網、タオル、飲み物

※帽子、長袖、長ズボン、スニーカーなどの足を覆う靴で来てください。

申込方法 7月1日(水)～16日(水)に市ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は電話で申し込みます。

申込・問い合わせ先 環境課環境推進担当

電話 (584) 11150
FAX (584) 1147
TEL 10155967



航空自衛隊春日基地
夏まつり(一般開放)

日時 7月25日(土)

午後4時～9時

※天候などにより中止する場合があります。まず。

場所 同基地(原町3-1-1)

※駐車場はありません。

内容 音楽隊の演奏、飲食の出店、各種アトラクションなど

※詳しくは同基地ウェブサイトを見てください。

問い合わせ先 同基地広報班

電話 (581) 4031代



ジャンボタクシーで巡る
保育所・園見学ツアー

無料

認可保育所各3園を回ります。各園40分程度滞在し、園内の見学をして、職員から話を聞くことができます。

対象 保育現場への就労を考えている人

期日・訪問先

▽7月28日(火)

若竹保育園、春日どろんこ保育園、春日原保育所

▽7月29日(水)

まみい保育園、春日白水保育園、あいあい保育園

※原則両日ともに参加ですが、1日のみの参加も可能です。

時間 午前9時30分～午後0時30分

(集合：午前9時20分)

集合場所 市役所正面玄関

定員 9人(申込先着順)

申込方法 開催日前日の正午までに次のQRコードから申し込むか、Eメールまたは電話で氏名、連絡先、学校名(学生のみ)を伝える

学校名(学生のみ)を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課保育担当

電話 (981) 0119

FAX (584) 1115

TEL 1015160

✉ kodomo@city.kasuga.fukuoka.jp

TEL 1015160



記憶を風化させないために
平和祈念展・平和の語り部

無料
申込不要

○平和祈念展

被爆の惨状パネルの展示を通して、戦争を知らない世代にその悲惨さや平和の尊さを訴えます。

期日 7月22日(水)～26日(日)

時間 午前10時～午後4時

場所 ふれあい文化センター新館

ギャラリー

内容 原爆被災パネルの展示、千羽鶴コーナー、VR体験など

※千羽鶴は、原爆慰霊碑に捧げるため長崎原爆資料館へ送ります。

○平和の語り部

日時 7月24日(金)

午前10時30分～正午

場所 ふれあい文化センター新館

ふれあい文化センター新館

ギャラリー

出演 吉川 徹さん(筑紫原爆被害者の会理事長)、後藤隆子さん(同会会長)

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

電話 (581) 0118

FAX (584) 1142

TEL 1015160



福岡都市圏広域行政事業組合
筑後川・川の駅スタンプラリー

福岡都市圏(春日市を含む17市町)は水道水の約3分の1を筑後川の水に頼っています。その恩恵や流域と水源の魅力を感じてもらうため、川の駅をめぐるスタンプラリーを開催します。

5個以上のスタンプを集めると、抽選で20組に筑後川の魅力が発見できるバスツアーが当たります。

期日 7月10日(金)～9月11日(金)

応募期限 9月11日(金)消印有効

※応募方法など、詳しくは同組合ウェブサイトを見てください。

応募・問い合わせ先 同組合事務局

(〒810-8620福岡市中央区天神1-8-1)

電話 (733) 5004

FAX (733) 5005

TEL 1015160

TEL 1015160





環境

LFCCコンポスト講習会 フォローアップ編

無料

LFCCバッグ型コンポストがうまくいかない、一度断念したが再開したいなどの悩みや質問に答えます。

日時 8月8日(土)

午前10時～11時30分

場所 市役所中会議室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、コンポストで作成した堆肥(持ってくる人のみ)

申込方法 7月31日(金)までに、市ウェブサイトで申し込み

※インターネットが使えない場合は電話で申し込みます。

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1157

☎(584)1147

📠1016010



みんなで緑をつくろう 緑のカーテンコンテスト

市は、身近な地球温暖化対策として「緑のカーテン」の取り組みを推進しています。この取り組みを広げるため、皆さんが育てた緑のカーテンの写真コンテストを実施します。

対象 自らが居住・従事している市内の住宅や店舗・事業所などで、つる性植物による緑のカーテンに取り組み個人または団体

応募方法 7月6日(月)～9月30日(水)に市ウェブサイトから申し込み、郵便、窓口、Eメールのいずれかで応募用紙と写真2枚を提出する

選考方法 11月15日(日)に開催する環境フェアで市民による投票を行い、金賞、銀賞、銅賞を決定する

結果発表 11月中に審査結果を応募者全員に通知する

応募・問い合わせ先 環境課環境推進担当(T816-85501春日市役所)

☎(584)1150

☎(584)1147

✉kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp

📠1017184



スポーツ

こども運動教室 参加者募集

楽しく体を動かす教室を開催中です。体験教室もあります。

日時・内容・定員

○カワイイ体育教室(水・金曜日)

▽幼児クラス(年少～幼児)

午後4時30分～

15人(申込先着順)

▽小学生クラス(小学1～6年生)

午後5時45分～

15人(申込先着順)

○親子フランダース教室(金曜日)

▽2歳～小学2年生までの子どもとその保護者

午後4時45分～

10組(申込先着順)

○ダンス教室(土曜日)

▽ジュニアクラス(4歳～小学1年生)

午後10時30分～

10人(申込先着順)

▽プラスクラス(小学2～6年生)

午前11時30分～

15人(申込先着順)

場所 総合スポーツセンターフィットネスルーム1・2

参加費 1万3500円(全10回分・保険料込み)

持ってくるもの 動きやすい服、タオル、飲み物、上靴(ダンスのみ)

申込方法 窓口に参加費を持参して申し込み

※体験希望の人は、電話で問い合わせください。

申込・問い合わせ先 同センター

☎(571)3234

☎(585)1634



健康

学びませんか 骨粗しょう症予防教室

無料

年齢を重ねるにつれ、骨粗しょう症になる人は増加します。骨粗しょう症による骨折は、生活の質を大きく低下させる原因にもなります。骨を守る習慣について学びませんか。

対象 市に居住する40～69歳で、いずれの日程にも参加できる人

期日・内容

▽7月29日(水)

講師 骨粗しょう症を正しく知って予防しよう

講師 隈元真志さん(福岡脊椎クリニック院長)

▽8月5日(水)

講師 骨を守る食習慣

講師 骨を守る運動習慣

講師 管理栄養士、理学療法士

時間 午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ健康指導室

定員 40人(申込先着順)

申込方法 7月22日(水)までに市ウェブサイトから申し込み電話で氏名、電話番号、生年月日を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

📠1015786

📠1015786



75歳からの健康講座
元気で長生きする方法を学ぶ

無料

脳の病気にはいろいろな種類があります。症状や日頃の注意点など、医師が分かりやすく解説します。

対象 市に居住する75歳以上
日時 7月16日(木)
午後2時～4時

場所 いきいきプラザ健康指導室

内容 脳血管疾患について

講師 藤木亮輔さん(ふじき内科・脳神経クリニック院長)

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 7月15日(水)までに窓口、電話、ファクスのいずれかで氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134
☎(501)1135

参加するだけで脳が若返る
レッツ！脳活

無料

参加者同士でさまざまなレクリエーションを楽しみ、脳を活性化しましょう。

対象 市に居住する65歳以上で、要介護(要支援認定を受けていない)人

日時 7月29日(水)

午前10時30分～正午

場所 総合スポーツセンター会議室

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、筆記用具、飲み物

申込方法 7月1日(水)～10日(金)に市ウェブサイトから申し込むか、窓口

電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(981)0115
☎(584)3090

☎1012529



法テラス福岡
弁護士による無料法律相談

無料

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

日時 7月16日(木)
午後1時～4時

※相談時間は1人30分以内です。

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-17)

定員 6人(申込先着順)

申込方法 月～金曜日(祝日を除く)の午前9時～午後5時に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 法テラス福岡

☎050(3383)5502

夏休みの思い出に
親子料理教室

対象 市に居住する小学生とその保護者

※きょうだい児の参加も可能です。託児はありません。

期日 7月28日(火)、29日(水)、31日(金)、8月4日(火)

※全日程同じ内容です。

時間 午前10時～午後1時

内容 料理は科学「親子わくわく科学クッキング」

▽袋でアイス!?

▽かしわご飯

▽キャベツのごま和え

▽ふわふわ卵のかき玉汁

※内容は変更する場合があります。

場所 いきいきプラザ栄養指導室

定員 各15組40人程度(申込多数の場合抽選)

※当選者には7月17日(金)までに連絡します。

参加費 1人500円(材料費)

持ってくるもの エプロン、三角巾、マスク、手拭きタオル、飲み物

申込方法 7月8日(水)までに市ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は電話(午前9時～午後5時)で申し込みます。

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134
☎(501)1135

☎1010158



春日・大野城・那珂川消防本部
救命講習②

無料

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付けます。

※筆記・実技試験があります。

対象 春日市、大野城市、那珂川市に居住または通勤・通学する中学生以上の人

日時 8月9日(日)

午前9時30分～午後0時45分

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 8月6日(木)までに同消防本部ウェブサイトか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同消防本部

☎(584)1191(代)
☎(584)1161





子育て通信



子ども服「かわいい」で選ぶ？

子どもの服が原因で、思いがけない事故が起きています。

着ていた服のひもやリボン、フードなどが原因で、子どもがけがをした、危ない目に遭った、ヒヤリとした経験がある親は全体の77%に上ります。

首回りのひも

- ▷ 滑り台の枠に引っ掛かった
- ▷ ブランコの鎖に引っ掛かって、降りるときに転倒した

ウエストや腰回りのひも

- ▷ 自転車の車輪に巻き込まれた
- ▷ 自分で踏んだ

ズボンの裾のひも

- ▷ 電車のドアに挟まれた
- ▷ エスカレーターに挟まり転倒した

フード

- ▷ ドアノブに引っ掛かり、首が絞まった
- ▷ 引っ張り合って転倒した

子どもが着る服を選ぶ際は、デザイン性や快適性のほかに、安全性もよく考えて選びましょう。詳しくは政府広報オンラインを見てください。



▲政府広報オンライン

●問い合わせ先

子育て支援課子ども相談担当

☎(584)1015

☎(501)0051

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

☎(081)0119
 ☎(584)1115
 ✉kodomo@city.kasuga.fukuoka.jp
 ☎1010613



申込・問い合わせ先 子育て未来課 育担当

午後2時～4時

臨牀心理学からのこども理解～発達特性と愛着形成の観点から～

志方亮介さん(大分大学福祉健康科学部講師)

11月11日(水)

午前10時～正午

保育について語り合おう

山下雅佳美さん(中村学園大学短期大学部幼児保育学科講師)

石橋千晴さん(宗教学人光桂寺味坂保育園主任保育士)

12月11日(金)

午前10時～正午

園見学・働く保育士の声を聞いてみよう(予定)

青葉やまと保育園職員

※興味のある講座のみに参加することもあります。

場所 いきいきプラザ健康指導室

申込方法 各講座開催日の5日前までに次のQRコードから申し込みむか、電話かEメールで氏名(フリガナ)、電話番号(当日の緊急連絡先)を伝える

午後2時～4時

対象 保育士資格や幼稚園教諭免許を

持っている人、または子育て支援員

研修受講者

日時・内容・講師

①7月30日(木)

午後2時～4時

すぐにつかえる保育実践～遊び・絵

本～

大谷朝さん(久留米大学人間健康

学部総合こども学科教授)

②8月3日(月)

午後2時～4時

保育で大切にしたい理論と実践

笠原正洋さん(中村学園大学教育学部児童幼児教育学科教授)

付きプラスチック容器

申込方法 7月6日(月)～29日(水)に市

ウェブサイトで申し込み

※インターネットが使えない場合は電

話で申し込みます。

申込・問い合わせ先 環境課環境推進

担当

☎(584)1150

☎(584)1147

☎1017427



保育現場で働きませんか 保育士等リカレント研修会

無料

「離職して時間が経っている」「資格を持っていないけど、保育現場で働いたことがない」などの不安を解消し、資格を生かして働くための研修会を開催します。

※託児もあります(無料、先着5人、各開催日の10日前までに要申込。ただし、⑥は託児実施なし)。

午後10時～正午

場所 ふれあい文化センター料理講習

室

参加費 1組1200円

定員 12組(申込先着順)

持ってくるもの エプロン、三角巾、

手拭きタオル、マスク、持ち帰り用

の容器(2～3リットル程度のふた

付き)

無農薬の米ぬかを使ったぬか床づくり

ぬか床づくりやぬか漬けの試食を通

して、食品ロスを減らす暮らしについ

て、おいしく楽しく学びます。作った

ぬか床(1kg程度)は当日持って帰るこ

とができます。

※託児もあります(生後5カ月～未就

学児、1人300円、先着6人、要

申込。

対象 市に居住する小学生以上の子ど

もとその保護者

日時 8月9日(日)

春日大野城リサイクルプラザ
夏休み親子リサイクル講座

無料

普段立ち入ることのできない同プラザの工場内や埋め立て地などを見学し、工場を持ち込まれたまだ使えるごみ(資源)を生かして工作をします。

対象 春日市・大野城市に居住する小学生とその保護者

※小学4年生以上は子どものみで参加できます。

※未就学児が同伴する場合は相談してください。

日時 7月22日(水)
午前9時～11時

場所 同プラザ工場棟・事務棟2階研修室(春日公園6-2)

定員 10組(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月1日(水)～13日(月)にEメールで氏名(ふりがな)、学年、保護者の氏名、電話番号、保護者参加の有無を伝える

※必ず保護者が申し込んでください。

※受け付け確認後、7月14日(火)以降に詳細をメールで通知します。

申込・問い合わせ先 同プラザ

☎(596)7066

☎(595)4140

✉korplaza@cstf.ne.jp

女性のためのプチ起業塾
ビジネス成功の秘訣

無料

起業の極意を学びます。セミナー後は、同じ夢や悩みを持つ仲間と出会える交流会を行います。

※託児もありません(生後5カ月～就学前、1人300円、先着4人、8月12日(水)までに要申込)。

対象 起業して間もない、または起業準備中の女性

※WEB制作業、各種コンサルタント業の人は参加できません。

期日・内容(全3回)

▽8月20日(水)

Instagramを使った集客の仕組み作りセミナー

▽9月17日(水)

noteで集客をはじめようセミナー

▽10月22日(水)

ChatGPTでInstagramとブログ投稿を10倍楽にするセミナー

時間

▽セミナー
午前10時～11時45分

▽交流会
午前11時50分～午後0時30分

場所 男女共同参画センターじよなさん

定員 15人(申込多数の場合は3回全て参加できる人を優先して抽選)

申込方法 8月12日(水)正午までに市ウェブサイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センターじよなさん

☎(584)1201

☎(584)1181



奴国の丘フェスタでガイドをしよう
ジュニアガイド養成講座

無料

全4回の講座を受講し、9月に開催する同フェスタで、来場者に奴国の丘歴史資料館考古展示室などのガイドをしてもらいます。

対象 市に居住する小学4～6年生

期日・内容

▽7月29日(水)

奴国について学ぶ(同資料館の展示やバックヤードの見学)

▽8月5日(水)

ガイド練習、勾玉まがたまづくり

▽8月19日(水)

館外研修(板付遺跡弥生館、福岡市博物館)

▽9月12日(土)

リハーサル

▽9月26日(土)

同フェスタでガイドを実施

時間 午前9時～正午(館外研修は午後3時まで)

場所 同資料館

定員 20人(申込先着順)



子育て
大人と同じ食材で作る
離乳食教室

料理が苦手な人も、手作りにチャレンジしませんか。

※託児もありません(生後5カ月以上、1人300円、先着15人、要申込)。

対象 生後6カ月以上の子どもがいる保護者

日時 7月22日(水)
午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

内容 離乳食(中期～後期)の進め方の講義、調理実習、試食

参加費 200円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、三角巾、マスク、エプロン、手拭きタオル、飲み物

申込方法 7月13日(月)までに市ウェブサイトから申し込むか、電話で氏名、子どもの名前と生年月日、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1009568





福祉

ひきこもりの人が本音で話せる空間
Niente

ひきこもり本人やその家族が、悩みを話し、ホッとすることが出来る居場所です。気軽に参加してください。

期日 7月18日、8月1日、9月5日
(いずれも土曜日)

内容・時間

▽家族サポートの会

ひきこもり家族の学びと交流の場です。

午前10時～正午

▽ほっこり女子会

女子限定。おしゃべりや軽食、つくりなどを行います。

午後1時～2時30分

▽のんびり男子会

男子限定。自分のペースでゆっくりと過ごすことができます。

午後3時～4時30分

場所 市社会福祉センター(昇町3-101)

参加費 各3000円

定員 各6人程度

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会

☎(581)7225

☎(581)7258



市母子寡婦福祉会 夏休み親子レクリエーション

対象 ひとり親家庭の親子

日時 8月23日(日)

午前9時15分～午後5時(予定)

集合場所 市社会福祉センター駐車場
(昇町3-101)

行き先 小倉城、北九州市環境ミュージアムなど

参加費(入場料・昼食代含む)

▽小学生以下 5000円

▽中学・高校生 10000円

▽大学生など 15000円

▽大人 20000円(会員10000円)

※当日、現地で支払ってください。

定員 25人(申込先着順)

申込方法 7月11日(土)以降に電話、

ファクス、Eメールのいずれかで参加者全員の氏名、住所、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同会(白水大池公園内虹の売店)

☎(596)9925(☎兼用)

✉nijinobaiten9925@gmail.com

協力してください 400ml全血献血

治療に必要な血液は献血で賄われますが、血液は長期保存できません。血液を必要とする人へ安定して血液を届けるため、献血へ協力をお願いします。

なお、年齢や体重など、献血には一定の基準があります。

一定の基準があります。

日時 7月7日(火)

▽午前10時～午後0時30分

▽午後1時30分～4時

場所 アクロスモール春日正面玄関
(春日5-17)

※初めて献血を受ける人は、運転免許証など本人確認ができるものを持ってきてください。

※服用中の薬がある場合は、お薬手帳を提示してください。

問い合わせ先 市献血推進協議会(市福祉支援課内)

☎(981)0118

☎(584)1142

☎1001937



募集

第50回春日奴国あんどん祭り 市民売店出店者募集

対象 次の全てに該当する団体(個人での出店は不可)

▽2日間とも出店できる

▽代表者またはスタッフが満20歳以上

で、市に居住または市内で活動している

▽露店業をなりわいとしていない

▽団体の主活動が飲食業でない(スタッフを含む)

※従業者名簿を提出してもらう場合があります。

▽販売品が食品・飲料である(併せて

ありませぬ。

物販は可能)

※9月30日(水)までに臨時営業許可証(写し)を提出してください。

出店日時

▽10月3日(土) 午後1時～8時30分

▽10月4日(日) 午前10時～午後8時

場所 県営春日公園(原町3-1-4)

募集店舗数 10店舗(申込先着順)

出店料(2日間) 1万5000円

申込方法 8月31日(月)午後4時までに

申込書に出店料を添えて提出する

※申込書は市民祭り振興会ウェブサイトにから入手できます。

申込・問い合わせ先 同振興会(伯玄町2-24市商工会館2階)

☎(517)4613

☎(516)9923

スマホの疑問を解決しませんか スマホ教室@スマホ号受講者募集

無料

専用車「スマホ号」内で受講する教室です。市ウェブサイトで日時、場所

内容を確認して申し込んでください。

申込方法 開催日前日の午後5時までに電話で申し込む

申込先 ソフトバンク専用コールセンター(午前9時～午後5時)

☎0800-111-9442

問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当

☎(584)1118

☎(584)1145

☎1011730



**放送大学
10月入学生募集**

放送大学はテレビやインターネットで授業を行う通信制大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代の人が学んでいます。心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

詳しくは問い合わせてください。

出願期限 9月9日(水)
申込・問い合わせ先 同大学福岡学習センター

☎(585)3033
☎(585)3039



**市放課後児童クラブ
パートスタッフ(補助員)募集**

20〜70代までの幅広い世代のスタッフが活躍中です。

放課後の小学生の見守りや、遊びの支援を行います。研修制度があるため資格や経験は不要です。

シフト制のため、ライフスタイルに合わせた働き方が可能です。夏休み限定の短期スタッフも募集しています。

申込方法 次のQRコードから申し込み
申込・問い合わせ先 テノ・コーポレーション採用担当

☎(263)8040
☎(263)8335
✉recruit@teno-corporation.co.jp



**市シルバー人材センター
会員募集のための入会説明会**

臨時・短期またはその他の軽易な仕事を引き受け、会員に提供しています。健康で働く意欲があり、社会参加を希望する人なら、誰でも入会できます。
対象 市に居住する60歳以上の人
※入会する年度に60歳になる人も対象です。

期日 7月15日(水)、8月17日(月)、9月15日(水)

時間 午後1時30分〜(2時間程度)
場所 同センター2階(松ヶ丘1-5)

※駐車場はありません。
入会に必要なもの(後日提出)

▽年会費2400円(年度途中に入会する場合のみ月割)

▽入会説明会で配布した書類
▽認め印
▽通帳

申込・問い合わせ先 同センター
☎(596)1826
☎(596)1827



**誰でも自由に閲覧できます
教科書展示会**

小・中学校で使用されている教科書の展示会を開催します。

期日 7月1日(水)〜21日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

時間 午前8時30分〜午後5時
場所 市役所学校教育課

問い合わせ先 学校教育課学校教育担当
☎(584)1129
☎(584)1153



**7月10日〜19日
夏の交通安全県民運動**

夏は、帰省や旅行などで飲酒の機会が増えます。また、夏休み期間は子どもや職場などで交通ルールを確認し合意、交通事故を未然に防ぎましょう。

運動の重点
▽飲酒運転の撲滅
飲酒運転は犯罪です。「飲酒運転

は絶対にしない、させない、許さない。そして見逃さない」ことを徹底しましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止
運転者は横断歩道での歩行者優先の徹底、子どもや高齢者をはじめとする歩行者は安全を確認して横断するなど、運転者と歩行者の双方が交通ルール・マナーを順守しましょう。

自転車交通安全利用の促進
令和8年4月から自転車の交通事故を防ぐため交通反則通告制度(青切符)が導入されました。
自転車の交通ルールを理解し、安全利用を徹底しましょう。

問い合わせ先 安全安心課防犯防災担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1143



お詫びと訂正

6月号11ページに掲載した「はりきゅう費の助成と受療証の更新」の本人負担額に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。

【誤】1術(はりまたはきゅう)650円
2術(はりおよびきゅう)770円
【正】1術(はりまたはきゅう)640円
2術(はりおよびきゅう)760円

春日市民図書館

大谷6-24(ふれあい文化センター内)

☎(584)4646 📠(584)3900

開館時間 火～木・日曜日 午前9時～午後7時、金・土曜日 午前9時～午後8時

休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、毎月最終木曜日

本の検索、
イベント
情報は
こちらから



ウェブサイト



LINE



Instagram

vol.
202

未来にホン気!

ぶっく ばる～ん



EVENT
イベント

「夏休みおはなし会」開催



夏の思い出作りにぴったりのスペシャルなおはなし会です。絵本の読み聞かせや手遊びなどがいっぱい。3歳くらいから楽しめます。

日時 8月15日(土) 午前11時～11時45分

場所 ふれあい文化センター旧館集会室B

出演 春日市子ども文庫・読書サークル連絡会

NEWS
お知らせ

「第8回 春日市図書館を使った調べる学習コンクール」作品募集



テーマは自由です。好きなこと、気になることなど、公共図書館や学校図書館を使って調べた内容をまとめて応募してください。応募者全員に参加賞があります。

対象 福岡都市圏17市町に居住する小学生以上

応募期間 9月1日(火)～10月15日(木)

※応募方法など、詳しくは図書館ウェブサイトを見てください。



司書が選んだ 今読んで欲しい3冊

絶対に見たことがあるアレの正体、聞いてみた



いのうえ 井上マサキ/著

509.2/1/
【棚58】

ファミリーレストランで店員を呼ぶボタン、保育園児をたくさん乗せたカート。著者が気になった、生活に根付いた「あ～アレ!」と言いたくなる物を深掘りしました。その誕生秘話や試行錯誤のドラマを知るにつれ、当たり前にある「アレ」に愛着が湧いてきます。取材先での臨場感を感じられる写真も多数掲載されています。

みみなしほういち 耳無芳一の話



こいずみやくも 小泉八雲/著
三和書籍

L933/ハ/
【棚22】

子どもの頃に聞いた怖い話、読み直してみませんか。小泉八雲が収集した日本各地の逸話の中から「耳無芳一」「雪女」など、背筋も凍るような、夏にぴったりの怪談を集めました。文字が大きい大活字本なので、本を読みづらく感じてきた人にもお勧めです。市民図書館は時代小説などの大活字本も所蔵しています。一度試してみてください。

食品保存の疑問50



にほんしょくひんほぞうかがくかい 日本食品保蔵科学会/編
成山堂書店

588.9/3/
【棚59】

食中毒が気になる季節です。現代に生きる私たちはおいしく長く保存できる食品を手軽に楽しむことができますが、そのためにどんな仕組みが用いられているのでしょうか。保存の手段や関連する法律、殺菌効果や家庭での冷凍など、50の質問を専門家が分かりやすく解説します。宇宙食の作り方など、息抜きコラムも読み応えがあります。



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話も覚えてみよう

vol.39

○ろう者の学校教育

日本初のろう学校は明治11年に古河太四郎ふるかわたしろうにより開院された「京都盲啞院」です。当初は手話言語をろう教育に活用していました。しかし、明治13年にイタリアのミラノ会議で手話言語を禁じ、口話法を推進することが決議されたのを機に、日本のろう学校でも長く口話中心の教育が行われてきました。当時のろう者は手話を使うと厳しく罰せられることも多く、苦しく辛い指導を受けたようです。

平成5年に手話が言語として認知された結果、手話は教育の手段として位置付けられ、現在は手話を使って学習指導が行われています。

やってみよう！～身近な言葉の手話～
普段使う言葉を手話でやってみましょう。

参観

1回目 → 2回目

右手の親指と人差し指で作った輪を目の前で2回、回します。

手話動画

過去に掲載した手話の動画は、YouTube (市公式チャンネル) で見ることができます。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1127 📠(584)1154



自治会通信

vol.29

自治会加入が暮らしの安心につながります



自治会加入申し込みはこちら

広がる自治会活動のデジタル化

地域のつながりを未来へつなぐため、自治会ではデジタル化の動きが広がっています。

●自治会公式LINE続々開設中

現在、市内の全35地区のうち、10地区が公式LINEを開設しています。

仕事で忙しくて回覧板をゆっくり読む時間がないという人も、LINEなら通勤時間や家事の合間など自分のタイミングで見ることができます。地域行事のお知らせや行事の中止・変更の連絡などの緊急の情報もすぐに入手できます。



▲惣利地区自治会公式LINE

●SNSの新たな活用

昇町地区自治会では、公式LINEを利用した独自のポイント制度を導入しています。行事への参加などでポイントがたまり、たまったポイントを素敵な景品と交換できるので、楽しく自治会活動に関わることができると好評です。

LINE以外にもInstagramやX（旧Twitter）で、イベントの様子や行事を発信している地区もあります。

住んでいる地区のアカウントは地区だよりや自治会のウェブサイトなどで確認してください。

●対面のめくもりも忘れずに

「LINEがあれば回覧板はいらないのでは」という声もありますが、必ずしもそうではありません。回覧板の受け渡しをする際に交わすあいさつや何気ない会話は、いざという時に助け合える顔の見える関係を築いてくれます。

自治会活動の基盤は人と人の交流にあります。アナログとデジタル両方の良さを組み合わせることで、どの世代にとっても住みよいまちを目指しています。

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1153



\\あそぼ~/

児童センター

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴でお願いします。行事がない時でも、いろいろな遊具などで楽しく遊べます。



開館時間 午前10時～午後5時

※正午～午後1時はおもちゃの貸し出しはしていません。

休館日

6日(月)、13日(月)、20日(月)・(祝)、21日(火)、27日(月)、28日(火)

- ◆④は申し込みが必要な行事です。7月1日(水)から受け付けを開始します(先着順)。幼児行事は午前10時から、小学校行事は午後5時から電話(午後6時まで)または窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。
- ◆金額は、参加費または材料費です。
- ◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。
- ◆天候などの状況により、行事を変更や中止する場合があります。
- ◆詳しくは、児童センターウェブサイトをご覧ください。



児童センターウェブサイト▶

7月の行事予定

須玖児童センター		
須玖南2-120 ☎(573)2431 ☎(584)7739		
小学生	宿題がんばるっ隊	18日(土) 午前10時～11時30分
	気象予報士のお天気教室	19日(日) 午前10時15分～11時45分、④20人
	平和展	23日(木) 午後1時15分～2時
中高校生	おべんとOBENTOゲーム	29日(水) 午後1時15分～2時45分、④15人
	トワイライトゾーン	4日(土)、11日(土)、18日(土) 午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	8日(水) 午前11時～11時50分
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	3日(金) 午前11時～11時30分
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	2日(木) 午前11時～11時40分
	親子であそぼう「紙コップであそぼう」	5日(日) 午前11時～11時20分
	おはなしとぎゅっ♪	7日(火)、14日(火) 午前11時～11時20分
	子育て相談	15日(水) 午前10時～11時50分
	親子でぎゅっ♪	10日(金)、17日(金) 午後1時30分～1時50分
	はじめまして♪あかちゃん(令和8年1月～令和8年4月生まれ対象)	16日(木) 午前10時30分～11時30分、④10組
	平和展	23日(木) 午前10時30分～11時

毛勝児童センター		
大土居1-38 ☎(581)5614 ☎(581)5616		
小学生	けかつ広場「宿題おわらせ隊」	22日(水)、23日(木) 午前10時～11時
	けかつ広場「バドミントン大会」	31日(金) 午後3時～4時
	運動あそび「ビッグトランポリンであそぼう」	25日(土) 午後3時～4時
	運動あそび「ドッジボール大会」	29日(水) 午後3時～4時
	つくってあそぼう「おみこし作りとミニミニ夏まつり」	5日(日) 午後3時～4時、当日先着30人
中高校生	けかつDEランチ「おにぎりづくり」	22日(水)、23日(木) 午前11時～正午
	トワイライトゾーン	1日(水)、4日(土)、5日(日)、8日(水)、11日(土)、12日(日)、15日(水)、18日(土)、19日(日)、22日(水)、25日(土)、26日(日)、29日(水) 午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	15日(水) 午前11時から40分程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	3日(金) 午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	2日(木) 午前11時から40分程度
	ニコヨチ	10日(金)、17日(金) 午前11時から30分程度
	にこちゃん講座	15日(水) 午前11時40分から15分程度
	ニコヨチおはなし会	7日(火) 午前11時から20分程度
幼児タイム	11日(土) 午前11時から40分程度	

光町児童センター		
光町2-180-4 ☎(501)7014 ☎(501)7033		
小学生	ワイワイ広場「水遊び」	5日(日) 午後2時～2時45分、当日先着20人
	ワイワイ広場「宿題終わらせ隊」	22日(水) 午前10時15分～11時
	ワイワイ広場「おにぎり&みそ汁」	22日(水) 午前11時～11時45分 ※なくなり次第終了
	ワイワイ広場「ドッジボール」	30日(木) 午後2時～2時45分
	かんたん工作「スライム時計」	29日(水) 午前10時15分～11時15分
中高校生	かんたんクッキング「白玉入りフルーツポンチ」	12日(日) 午前10時15分～11時45分、④10人、150円
	トワイライトゾーン	4日(土)、11日(土) 午後5時～6時
乳幼児	トワイライトゾーンSP	26日(日) 午後5時～7時
	親子サロン	7日(火) 午前10時30分から1時間程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	2日(木)、15日(水) 午前11時から40分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	1日(水)、9日(木) 午前10時30分から1時間程度
	ヨチヨチ水遊び(0～1歳向け)	8日(水) 午前11時から40分程度、当日先着15組
	ニコニコ水遊び(2歳以上向け)	3日(金) 午前10時30分から1時間程度、当日先着15組
	おひさまミニ講座	10日(金) 午前11時から20分程度
	ワイワイ幼児水遊び(3歳以上向け)	4日(土) 午前10時30分から1時間程度、当日先着15組
	楽しいおはなし会	16日(木) 午前11時から30分程度
	全体	おばけやしき

白水児童センター		
天神山1-213 ☎(593)2777 ☎(593)2801		
小学生	わんぱく広場「紙皿フリスビーを作って遊ぼう」	24日(金) 午後3時～4時
	わんぱく広場「ドッジボール大会」	26日(日) 午後3時～4時
	作ってわくわく「サンドアートを作ろう」	31日(金) 午前10時30分～11時30分
	わんぱく広場「緑日ゲームで遊ぼう」	12日(日) 午後3時～4時
	わくわくランチ「おにぎり会」	18日(土) 午後1時15分から1時間程度
	宿題終わらせ隊	19日(日)、23日(木) 午前10時30分～11時30分
中高校生	トワイライトゾーン	1日(水)、4日(土)、5日(日)、8日(水)、11日(土)、12日(日)、15日(水)、18日(土)、19日(日)、22日(水)、25日(土)、26日(日)、29日(水) 午後5時～6時
	親子サロン	17日(金) 午前11時から30分程度
乳幼児	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	3日(金) 午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	7日(火) 午前11時から40分程度
	ニコヨチ	2日(木)、9日(木) 午前11時から30分程度
	ぴよちゃん講座	3日(金) 午前11時から15分程度
	わんぱく幼児タイム(3歳以上向け)	11日(土) 午前11時から40分程度
	おはなしな～に?	16日(木) 午前11時から30分程度



HAPPY BIRTHDAY お誕生日おめでとう



まつお さく
松尾 朔ちゃん(3歳)



ほり みこ
保 美瑚ちゃん(3歳)



やつみ つき
八浪 細稀ちゃん(3歳)



さいた いちか
才田 唯愛ちゃん(3歳)



くさの ゆな
草野 結凪ちゃん(3歳)



おだ たいか
小田 泰嘉ちゃん(3歳)



たけとみ しゅうま
武智 渉真ちゃん(2歳)



みの つきと
峰 都樹斗ちゃん(2歳)



ながasaki そう
永秋 想ちゃん(1歳)



おがわ りつか
小川 立夏ちゃん(1歳)



あらかい たい
荒木 晴大ちゃん(1歳)



みぞべ あんな
溝部 杏奈ちゃん(1歳)

9月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

Eメールで、タイトルを「お誕生日おめでとう」、本文に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて、写真(できればファイル名は赤ちゃんの名前)を添付して送ってください。郵送の場合は、写真の裏に必要事項を書いて送ってください。

7月17日(金)(必着)までの到着分から抽選(応募多数の場合)で決定します。
【送付先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。



相談窓口

※いずれも無料です。日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市子ども家庭センター ☎(584)1015 ☎(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 市子ども発達支援室 ☎(588)5150 ☎(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通☎189(いちはやく)
- 県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:午前9時～午後5時、土曜日および第1・3日曜日:午前9時～午後4時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラ相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:正午～午後7時、土曜日:午前10時～午後5時

障がいに関する相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111(代) ☎(584)1154
月～金曜日:午前8時30分～午後5時 ※緊急時は時間外も対応します。

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:午後1時～4時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可です。

高齢者の介護や福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市北地域包括支援センター ☎(589)6227 ☎(589)6228
- 市南地域包括支援センター ☎(595)8188 ☎(595)6069
- 市東地域包括支援センター ☎(404)0310 ☎(404)0225
月～金曜日:午前8時30分～午後5時、土曜日:午前8時30分～午後0時30分

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など ※祝日、年末年始は除きます。

- 市無料法律相談 ☎(584)1148(予約受付のみ)
第3水曜日:午前10時～午後4時/市役所市民相談室
(第2水曜日午前9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 市消費生活相談 ☎(584)1155(☎兼用)
月～金曜日:午前10時～午後0時15分、午後1時～4時/じよなさん
- 市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」
☎(515)2098 ☎(581)7258
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(431)7082(九州管区行政評価局)
第4火曜日:午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)

情報をチェック

春日市LINE
公式アカウント
LINE ID: @kasuga_fukuoka



春日市
ウェブサイト



春日市【公式】
……@Kasuga_City
奴国の丘歴史資料館
……@kasuga_nakoku



Instagram

環境…… kasuga_kankyo
議会…… kasuga_gikai
人権…… kasuga_jyonasan
かすがカメラ部 … kasuga_camera_club
食育…… kasuga_syokuiku
子育て…… kasuga_kosodate
ふるさと納税 …… kasuga_furusato



シティプロモーション
特設サイト
ハルイロかすが



議会
男女共同参画センター
じよなさん

Facebook



救急電話相談・医療機関案内

#7119 ☎(471)0099

急な病気やけがの対処や救急車の利用についてのアドバイスや、最寄りの医療機関などの案内を行います(24時間、年中無休)。夜間当番医など、詳しくは市ウェブサイト(☎1001374)を見てください。

小児救急電話相談

#8000 ☎(731)4119

平日夜間(午後7時～翌朝7時)、土曜日(正午～翌朝7時)、日曜日(午前7時～翌朝7時)の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院
☎0570(02)7777

月・水・金曜日 午後5時～9時30分

福岡徳洲会病院
☎(573)6622

火・木・土曜日 午後5時～9時30分
日曜日 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。
※受付終了は午後9時です。
※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。
※診療費とは別に料金がかかる場合があります。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所 (診療は急患のみ)

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内 ☎(571)0118

診療日時 日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時(受付:午後0時30分まで)
年末年始(12月30日～1月3日)の午前9時～午後4時(受付:午後3時30分まで)

7月の休日当番医

当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。
※駐車場には限りがあります。

午前9時～午後5時 内 内科、外 外科

5日(日)	内 かじやま内科クリニック ☎(952)3731	内 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	外 たなか夏樹医院 ☎(596)4588	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
12日(日)	内 いとう内科クリニック ☎(927)0195	内 済生会二日市病院 ☎(923)1551	外 西嶋整形外科医院 ☎(923)5211	外 済生会二日市病院 ☎(923)1551
19日(日)	内 きむら内科・脳神経クリニック ☎(917)8100	内 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	外 白水乳腺クリニック ☎(588)1003	外 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431
20日(月)・祝	内 吉田クリニック ☎(985)9730	内 丸山病院 ☎(922)9001	外 池田脳神経外科 ☎(589)0150	外 諸岡整形外科病院 ☎(952)8888
26日(日)	内 いけだ内科クリニック ☎(408)6401	内 福岡大学筑紫病院 ☎0570(02)7777	外 西川整形外科医院 ☎(928)1313	外 福岡大学筑紫病院 ☎0570(02)7777

さんぽみち



山笠の思い出



博多祇園山笠の時期になりました。20年近く前ですが、当時小学生だった息子が同級生に誘われて参加しました。▼それまでは早朝の「追い出し」が知りませんが、半月にわたってさまざまな行事が行われます。期間中は行事ごとの送迎はもちろんのこと、写真やビデオの撮影、関連ニュースの録画など山笠一色の生活となり、非日常を楽しむ貴重な経験ができました。▼振り返ると良い思い出ですが、一つだけ心残りがありません。「親子参加も可能ですので、ぜひお父さんも」と誘われたのですが、腰痛のため息子だけの参加となったことです。今となっては一緒に参加できていればとも思いますが、その場合は写真撮影などを全て妻に任せることになったはず。大量の写真やビデオを見返すたび、撮影係で良かったと思うようにしています。

㊦

市の人口 令和8年5月末現在

- 総人口 111,671人 (前月 -11) (前年比 -149)
女: 57,999人 (前月 +11) (前年比 +119)
男: 53,672人 (前月 -22) (前年比 -268)
- 世帯数 52,257世帯 (前月 +74) (前年比 +583)
- 増 転入 463人 ●減 転出 437人
出生 48人 死亡 69人
その他 5人 その他 21人

※前年比とは、令和7年5月末時点との比較です。

7月の納期

納税は便利な口座振替のご利用を!

- 固定資産税・都市計画税 2期
- 国民健康保険税 2期
- 後期高齢者医療保険料 1期
- 介護保険料(普通徴収) 2期

※今月の納期限は7月31日(金)です。

※QRコードは欄デンソーウェブの登録商標です。



春日新50年プランによるまちづくり

Vol. 24

魅力ある春日の未来図を実現するため、(A)市民活動拠点の整備、(B)都市機能の向上推進、(C)歴史自然景観の整備の3つの視点(プラン)による都市づくりを推進していきます。



▲春日新50年プラン



(仮称) 地域共生交流施設と周辺エリアの整備イメージパースを作成しました

2~3ページで紹介している同施設と周辺エリアの整備について、実施設計の中でさまざまなイメージパースを作成しています。完成後のイメージを多くの人に知ってもらうため、一部を紹介します。

オープンを楽しみにしててください。



▲西側イベント広場



▲館内中央部の大階段



▲1階子ども図書館



▲1階ナギの木苑大浴場



▲2階ラウンジ



▲2階社会福祉センター

問い合わせ先 経営企画課企画担当 ☎(584)1133 ☎(584)1145 ①1011829

